

憲法問題について

市民とともに考える街頭宣伝

共催 主催

第一東京弁護士会
日本弁護士会連合会
東京弁護士会

第二東京弁護士会
関東弁護士会連合会

今、憲法の価値観が大きく揺るがされています。
ロシアのウクライナ侵攻を契機として、敵基地攻撃能力や核兵器の共有論が唱えられ始めました。憲法前文や9条の恒久平和主義が何か問われています。
マイナンバーと健康保険証や給食費の無償化が紐付けられる議論や事案が発生しています。生存権や平等権が揺るがされています。
広場での集会開催の制限が正当化されています。表現の自由の危機です。
政府は同性婚や選択的夫婦別姓について理解を進めることに二の足を踏んでいます。個人の尊厳が尊重される社会かどうか試されています。
私達弁護士が、市民の目線で憲法の理念を伝えることが切実に求められています。
76回目の憲法記念日に、恒例の憲法問題を考える街頭宣伝を行います。

2023年
5/3 (水・祝)
午前11時～正午
東京交通会館前
(有楽町駅D8出口前)



問い合わせ

東京弁護士会人権課 03-3581-2205